

地域計画

策定年月日	令和7年3月18日
更新年月日	--- (-)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	宮代町 (114421)
地域名 (地域内農業集落名)	逆井・金原地区 (逆井、金原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	40 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	40 ha
② 田の面積	21 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	19 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.67 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【逆井】この地域は平成3年に基盤整備が行われたことにより、区画については整っている。しかし、もともとの農地の状態が悪いため、掘ると小石などの異物が多く混入しており、トラクターの部品破損などの事故の原因にも繋がっている。基盤整備を行った事により農地の状態にも年々改善は見られているが、今後も課題となる事項である。また、地盤が緩く、大型機械を入れることができない。さらにこの地域は、耕作者がもともと少なく、後継者不足も深刻な課題となっている。

【金原】この地域は耕作放棄地や残土の盛土、高低差等の課題を抱えている。自身の経営農地を貸したり、譲渡したい方はいるが、拡大意欲のある後継者が不足しており、現状維持で手一杯という状況である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

【逆井】基盤整備を行った箇所は水稻が中心である。個人でエリア分けを行うのではなく、エリア内の圃場全体を地域みんなで守るよう努める。

【金原】畑・果樹が中心でありエリア内の圃場を守りつつ、耕作放棄地や残土の盛土等の改善を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
個人で行う農業から、農用地について集団で耕作・管理していくよう取り組みを進めていく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	76.9	%	将来の目標とする集積率
			76.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域の実情に合わせた農地の集積・集約を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
【逆井】 営農組合を設立し、その組合に農地を集約し、組合員全員でエリア全体を耕作していく。 【金原】 今ある農地を維持しつつ、できるところから部分的に集約化する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
【逆井・金原】 特になし。
(3)基盤整備事業への取組
【逆井】 平成3年に基盤整備を実施済だが、営農環境の強化などは引き続き求められる。 【金原】 もともと高低差がある地域のため、基盤整備の実施について検討を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
【逆井】 退職後に農業を専業でやりたい人が現れた場合に、支援できる制度の確立を進める。 【金原】 就農希望・拡大希望のある担い手に対し、貸し手側から土地の情報を提示していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
【逆井】 特になし。 【金原】 現状では特になし。世代交代したタイミングでの担い手の考えによる。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	25経営体		30.79 ha	0 ha		30.79 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	担い手A	果樹	0.37 ha	ha	果樹	0.37 ha	ha	A	
2	利用者	担い手B	水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	B	
3	利用者	担い手C	水稲	1.19 ha	ha	水稲	1.19 ha	ha	C	
4	利用者	担い手D	水稲	1.48 ha	ha	水稲	1.48 ha	ha	D	
5	利用者	担い手E	水稲・果樹	3.45 ha	ha	水稲・果樹	3.45 ha	ha	E	
6	利用者	担い手F	水稲	6.76 ha	ha	水稲	6.76 ha	ha	F	
7	利用者	担い手G	水稲	0.75 ha	ha	水稲	0.75 ha	ha	G	
8	利用者	担い手H	水稲	1.07 ha	ha	水稲	1.07 ha	ha	H	
9	認農	担い手I	果樹・野菜	2.3 ha	ha	果樹・野菜	2.3 ha	ha	I	
10	利用者	担い手J	果樹	0.25 ha	ha	果樹	0.25 ha	ha	J	
11	利用者	担い手K	水稲	1.32 ha	ha	水稲	1.32 ha	ha	K	
12	利用者	担い手L	水稲	0.82 ha	ha	水稲	0.82 ha	ha	L	
13	認農	担い手M	水稲	1.05 ha	ha	水稲	1.05 ha	ha	M	
14	利用者	担い手N	水稲	1.17 ha	ha	水稲	1.17 ha	ha	N	
15	利用者	担い手O	水稲	3.07 ha	ha	水稲	3.07 ha	ha	O	
16	利用者	担い手P	水稲	2.4 ha	ha	水稲	2.4 ha	ha	P	
17	利用者	担い手Q	水稲	1.11 ha	ha	水稲	1.11 ha	ha	Q	
18	利用者	担い手R	水稲	0.83 ha	ha	水稲	0.83 ha	ha	R	